（一）　號十二百三第　（日曜水）　報民き わ い　刊夕　日一十二月五年二十二和昭　日一月六年十二和昭（可認物便郵種三第）

社報民きわいの歌
所行發
社報民きわい
平市田町一番地電話三八一
己克輝　千人行發兼輯編
人刷印　刊日兼
但月曜日を除く日刊
定價一部四十錢　一ケ月八円

寒波に祟られた春蠶

掃立一週間から遲る

旱天續きや蠶種不良に祟られた昨年の不作を挽回せしめると共に大いに增產、蠶糸石城の檽、再建を期すべく地方事務所蠶糸課では三月來の山で、この七百グラム掃立、一萬二千三百十貫の收繭を目標劃策としていたが寒波異變と昨今の天候不順に厄されて桑葉の發育が遲れたゝめ、掃立も一週間からおくれて早場の平、小川方部が漸く十四日、植田、山田、上遠野、入遠野方部がけることになつた

十五日、大並三十日前報告、縣炭協としての後で、山間方部は來月上旬に持越しそうな有他今後の縣炭協としての在り方等を種々協議時大會を開いて決定、役員の改選も行う

渡邊局長視察

ヤマの戰士の慰問兼ねて

石炭廳渡邊石炭生産局長は增產に一意邁進素晴しい成績を示している、常磐炭田の激勵と感謝慰問を兼ねヤマの港に要する捨石の搬出戰士達の敢鬪狀況を視察のため二十四日來平總司令部の許可を得て即日古河好間炭鑛を經破毀軍艦を沈め捨石に代用するもので、これに依ると一ケ年を要するケイソン建立工事は半ケ年程度で完成を見るとある

各種委員選任□實業學校敷地並建物取扱の諮件を附議した、港灣修築に工事中內堤築決定、同日午後から四班に分れて登錄店舖の業態調査を行つた、なお市內全世帶への周知店舖は二十一日午前中決定する

小名濱の急施町會

小名はま町では二十日、午後一時から急施町會を招集

□小名はま港灣修築平鑿會議室に臨時大會□町村協議會設立□

二十一日午前十時から□會長　佐藤源吉□副會長　藤浪時康理事　河田昇、吉野

鐵工業會役員改選

平市鐵工業會の總會は十八日午前十時からマルトモホールに開催次の役員選擧を行つた

縣炭勞協——縣炭勞協二協では

臨時大會

□會長　佐藤源吉□副會長　藤浪時康理事　河田昇、吉野

魚店業態調査

きよう四十四店の

【既報】鮮魚の登錄店舖は十八日まで四十四店に達したので市では二十日午前十時から市役所配給課に

◉消費者側—松本、柴田、高木各議、菅間テイ子、酒井ツネ子

◉業者側—共販志賀盛榮

◉市配給課側—山岸課長

代表數氏が會して協議會を開き、とりあえず業態調査を行うことに決定、同日午後から四班に分れて登錄店舖の業態調査を行つた、なお市內全世帶への周知店舖は二十一日午前中決定する

小名濱港掃海完了

小名濱港には戰爭の犧牲となつて爆彈を抱いたまゝ沈沒している特殊潛航艇があり危險のため海運局小名濱出張所では先般來三井サルベーヂの手で掃海作業中この程完了した、今後は危險でないから各船は安心して全港を利用されたいとある

財務協議會

地方事務所財務課では郡下各町村の財務係員を招集二十一日午前九時から平市役所日本間に營業財產申告其の他につき財務協議會を開催する

社會黨支部臨時大會

二十五日に

社會黨常磐支部では今度町村別に班を置き更に小名濱、ゆ本、平、菊多の四方部に分會を設置することゝ二十日常任執行委員會を開いたが、更に二十五日臨

石炭鑛業連盟總會

全炭では二十日午前十時から平市常銀樓上に臨時大會を開き全國大會開催の準備今後の斗爭方針役員の改選其の他を種々協議した

石炭鑛業連盟臨時大會

全炭では二十日午前十時から平市常銀樓上に總會を開き經過報告、その他を協議する

教員講習會

郡下の中等學校並に小學校の全教員に對する、三制實施に伴う教育方針並に理科學教育方針に對する講習會は一十日午前十時から磐女講堂で開催した

電話開設
七〇番
平地區商業協同組合
專務理事　高木忠三郎

武者人形
東京久月製
安値販賣
各種教育玩具
伊藤玩具店
平市二平館前

工加染各種
機械完備
京屋染工場
長岡　勇
平市南町大通り
電話六九四番
新柄見本
洋服丸

いわき寸言

つくせ

◉いよいよ社會黨首班內閣誕生に向う、あくまで信を失せぬよう勵むべし

◉春蠶も減收、麥作の不良を傳う折柄さびしいこと、天候定つて增產に向うよう祈るや切なり

◉鮮魚の新配給制で各店ほの選擇激烈、決定后もこの競爭をわすれずサービスに

意外の御注意

公債金の御照會に市は御疑問

特別賜金公債をしているむきが、市庶務課では左の如く注意、手續きを望んでいる

▲特別賜金公債と行賞賜金國債の相異は特別賜金公債は戰歿者の遺族のみにしか賜與されていないから充分注意されたい

▲特別賜金公債は二十一年二月既申告のものも今度申告したものも賢却希望の向は市庶務課へ手續されたい

▲遺族には特別賜金と行賞賜金の二種が賜與されているから充分注意されたい

▲特別賜金公債は二十一年二月既申告のものも今度申告したものも賢却希望の向は市庶務課へ手續されたい

年二月の勅令により無効と解釋

昨年二月の勅令により無効

▲生産者に賜與されている行賞賜金國債は死歿者の行賞賜金とともに二十一年二月勅令に依り無効となつたので申告の要はない、又支那事變行賞證書とあるは無効

▲高久村　鈴木匡、鈴木勇、箱崎榮應、鈴木文彌、片寄順太郎、高木德良、矢吹情一郎、國一繁一、田仲政睦

▲豐間町　永山重七、志賀重右衛門、山野邊松右郎、鈴木與一、鈴木傳之助、遠藤虎吉、遠藤壽、志賀忠儀

▲鹿島村　志賀久馬、黄部平四郎、江尻賢浪立正直、鈴木秀雄、佐藤榮一郎、永井祐佳、鈴本重孝

▲遠藤精哉、山崎賢耕、丹野久錦、

救國貯蓄運動

郡割當四千二百萬圓で制獎報

救國貯蓄運動赤井、上下小川、川前の繼續として五月から高久、豐間、鹿島の一の目標は縣農業會で割市十ケ村の農地委員その他を集めて二十一日當られたが郡の目標四千二百八十四萬五千圓午前十時から平市役所と決定された二十一年日本間に農地調製法等度の販賣高割に會員割の講習會を開催すると所得額割で定められたものである、なお目標を強力に達成するため十五日(一口百圓)以上の會員には反物半反餘の增産は自給自足か三十口以上には服地二着分が反物一反を有價配給の報獎制もとられることになつた

農業會理事

既報後の農業者新理事當選者は左の通りである

△錦町　小野金男、星枝一、金成源左衛門、古川一、松本又吉、篠原德雄、鴨冀一、山田竹次郎、赤津義雄

△山田村　佐川文雄、鈴木庄衛、坂本登、澤田幾太郎、下山田鍛惠藏

△上遠野村　伊藤常陸、久吉、志賀與忠、北鄕喜勝、鈴木伊セヨ

△入遠野村　折笠信秋、平子正志、平子平太郎、佐川咸雄、上遠野廣太、小澤保太郎

△田人村　蛭田源錄、小野庄一、綠川直人、齋藤芳太郎、蛭田三男也、大治三男、小澤芳男

△飯野村　山野邊鶴次郎、松崎秀吉、猪狩金工二名、板金工二名、熔接工二名、旋盤工一名

マブシ製造競技會開催

御家族連れで
お食事お茶と輕いお菓子には
是非へ屋吉住
九四一電　前驛平

江名運轉手表彰

平署で相互會表彰は自發的に道路修理につとめ附近町村民から感謝の的となつている江名自動車運轉手相互會に對し近く表彰狀を贈ることになつた

急募

程塚鐵工所
平市彌宣町電九七三

いづみ洋裁店

御婦人お子樣の最新流行のテーラード型やデザインなどノーブルなお仕立も承ります

平市鍛治町四

五月人形

十五日まで陣列　即賣

平驛前中央通りいわき民報社隣
大和屋酒店內
東京人形問屋　王扇

新代用洗劑　カルソープ配給

◆初夏を控え衛生保健上が進める
◆ぬるまゆでとき上澄水でよく洗う
◆特に油脂類の汚れによく効く
◆石鹼配給所で販賣している

平地區商業協同組合

金庫は甲子

大型・手提及書庫
在庫豐富
御申込次第カタログ進呈
小名濱　福島縣一手販賣代理店
廣屋商店
小名濱町下町電8.61